

2012年度

『夏休みの友』（福島県教育会館発行）関連資料情報

【読書編】

児童図書研究室ニュース 号外 2012.8.17

福島県立図書館 児童図書研究室

2012年度小学校および中学校の『夏休みの友』のうち、学年別に紹介されている作品や読書に関する項目をまとめ、関係する資料を一覧にしました。

どのような作品や本が紹介されているのか、お調べになる際にご利用下さい。（タイトル・内容については、原文もしくは児童図書研究室によります）

【小学校】

学年	タイトル	内容	紹介されている本など
1年	よんでみたいな たのしいほん ふくしまのほん	いろいろなほんをよみましょう。	『かっぱのすりばち』 佐藤修／原作 広田弘子／再話 藤原あずみ／絵 一声社 2009
			『つぶときつねのはしりっこ』 五十嵐ななえ／[語り] いしだとしこ／ぶん みやじまともみ／え アスラン書房 2005
			『やまからのてがみ』 千世繭子／作 高野紀子／絵 富田京一／監修 フレーベル館 2003
			『おばまのおじぞうさま』 金田和枝／文 大内好子／[ほか]人形製作 歴史春秋出版 2001
			『野口英世』(伝記絵本ライブラリー) こわせたまみ／文 かどたりつこ／絵 ひさかたチャイルド 2006
			『ぼくのかえりみち』 ひがしちから／作 BL出版 2008
			『せきとりしりとり』 サトシン／作 高島那生／絵 文溪堂 2011
			『あさがお』 荒井真紀／文・絵 2011
			『わたし、くわがた』 得田之久／文 たかはしきよし／絵 福音館書店 2011
			『うごいちゃだめ！』 エリカ・シルヴァマン／文 S. D. シンドラー／絵 せなあいこ／訳 アスラン書房 1996
2年	だんごむこどんーあだちのむかしばなしー	おうちのひとに よんでもらいましょう。なれたらじぶんで よんで おうちのひとにきかせてあげましょう。	『福島県の昔話と伝説』(福島県文化財調査報告書第168集) 福島県教育委員会／編 福島県教育委員会 1986
	あきあかねの一生	あきあかねのかわりかたに気をつけて文しょうを 読みましょう。	「あきあかねの一生」 佐藤有恒／著 『光村ライブラリー 5』 光村図書出版 2002
	読んでみたいな むかしばなし	いろいろなむかしばなしを読んで、かんじたことを書きましよう。	【参考】 『子どもに語る日本の昔話 ①～③』 稲田和子・筒井悦子／著 こぐま社 1995 『日本の昔話①～⑤』 おざわとしお／著 福音館書店 1995
3年	チンチンカラカラー あいつのむかし話ー	家の人によんでもらったり声に出したりして、たのしくよみましょう。	『福島県の昔話と伝説』(福島県文化財調査報告書第168集) 福島県教育委員会／編 福島県教育委員会 1986
	読んだ本をしょうかいしよう	読んだ本のすきなところをしょうかいしましょう。	【参考】 『学ぶ力を育てる(新)図書館シリーズ⑥ 読書を楽しもう』 ポプラ社 2001
4年	子そだてじぞうさまー伊達のむかし話ー	家の人たちに、聞いてもらいましょう。あなたの地いきにも、おじぞうさまが出てくるむかし話がつたわっていませんか。家の人やお年よりの人たちに、聞いてみましょう。	『福島県の昔話と伝説』(福島県文化財調査報告書第168集) 福島県教育委員会／編 福島県教育委員会 1986
	やっぱり大すき ふるさと福島	「あどけない話」 高村光太郎	『智恵子抄・道程』 ポプラ社 1989
4年	猪苗代湖の水を引く～安積疎水～	段落のつながりに気をつけて、内容を正しく読み取りましよう。	「猪苗代湖の水を引く～安積疎水～」『福島の理科ものがたり』 福島県小学校理科教育研究会／編著 日本標準 1981

学年	タイトル	内容	紹介されている本など
4年	作って語ろう物語	自分で考えた物語を身近な人に語りましょう。	【参考】 『今すぐ作家になれる楽しい文章教室② 創作ができる』教育画劇 2011
	足長手長－会津地方の昔話－	昔話には、語り手のリズムがあります。お話をしている人になりきって読んでみましょう。弘法大師が出てくる昔話や伝説をさがし、声に出して読んでみましょう。	『福島県の昔話と伝説』（福島県文化財調査報告書第168集）福島県教育委員会／編 福島県教育委員会 1986 【参考】 『空海さま』山本和夫／著 さ・え・ら書房 1983 『ふくしまの弘法大師伝説』高野山真言宗福島支所青年教師会／編 高野山真言宗福島支所青年教師会 1987
5年	ポップで伝えよう	夏休みに読んだ本から、友だちにすすめたい本を選び、ポップで伝えましょう。	【参考】 『学ぶ力を育てる〈新〉図書館シリーズ⑥ 読書を楽しもう』ポプラ社 2000
	シカの手紙 英世と母	手紙を読もう。	『心をそだてるはじめての伝記101人』講談社 2000 【参考】 『野口英世』（少年少女伝記文学館）神戸淳吉／著 講談社 1987 『目でみる野口英世記念館①②』『目でみる野口英世記念館』刊行会 日本図書センター 2003
6年	ふるさとの伝説－伝説にふれてみよう－	「伝説」とは、自然の中で起きることや歴史の中のできごとについて、口伝えで伝わったお話です。わたしたちの福島県にも、昔からその地方に伝わっている伝説がたくさんあります。	【参考】 『福島の伝説』改訂版 福島県国語教育研究会／編 日本標準 1987 『福島県の昔話と伝説』（福島県文化財調査報告書第168集）福島県教育委員会／編 福島県教育委員会 1986
	俳句に親しもう	昔の人が残した俳句にふれ、俳句を詠んだり書いたりして親しみましょう。	【参考】 『おくのほそ道』（俳句の絵本）松尾芭蕉／〔著〕中村まさあき／絵 岩崎書店 1987 『松尾芭蕉』（俳人 芭蕉・蕪村・一茶を知ろう）高村忠範／文・絵 汐文社 2007
	蛙の詩人－草野心平の詩	「おれも眠らう」「囃む 少年思慕調」草野心平	『草野心平詩集』入沢康夫／編 岩波書店 1991

# 【中学校】

学年	タイトル	内容	紹介されている本など
1年	詩の鑑賞	「青空」 高階杞一	『空への質問』 大日本図書 1999
	実力テスト	説明的文章の読解	『食べ物と自然の秘密』 西谷大／著 小峰書店 2003
		詩の鑑賞	「雑草」 北川冬彦／作 『光村ライブラリー 中学校編5』 光村図書出版 2005
	国語四	随筆を読もう	『雨の動物園』 舟崎克彦／著 偕成社 1974
	国語三	詩を読もう	「私は青年が好きだ」 高村光太郎／作 『高村光太郎全集 第2巻』 筑摩書房 1994
	国語二	説明文を読もう	『読み上手 書き上手』 斎藤孝／著 筑摩書房 2008
	国語一	小説を読もう	『きよしこ』 重松清／著 新潮社 2002
	読書室	読書に親しもう	『日曜日の夕刊』 重松清／著 毎日新聞社 1999
			『一瞬の風になれ』 佐藤多佳子／著 講談社 2006
			『ニライカナイの空で』 上野哲也／著 講談社 2000
			『白い手』 椎名誠／著 集英社 1989
			『峰雲へ』 阿部夏丸／著 小学館 2001
		「新聞少年の歌」 辻仁成	『そこに僕はいた』 新潮社 1995
2年	詩の鑑賞	「忘れ物」 高田敏子	『続月曜日の詩集』 河出書房新社 1963
	実力テスト	説明的文章の読解	「ぬるま湯父さん」 相良翔／作 『冷と温』 フェリシモ 2010
	実力テスト	説明的文章の読解	『音声言語とコミュニケーション』 播磨桂子／共著 双文社出版 2001
	国語四	論説文を読む	『古風堂々数学者』 藤原正彦／著 講談社 2000
	国語三	小説を読む	『たまごを持つように』 まはら三桃／著 講談社 2009
	国語二	詩を読む	「橋」 高田敏子／作 『月曜日の詩集』 日本図書センター 2004
	国語一	随筆文を読む	『和歌とは何か』 渡部泰明／著 岩波書店 2009
	読書室	読書に親しもう	『秘密』 東野圭吾／著 文芸春秋 1998
			『白夜行』 東野圭吾／著 集英社 1999
			『蝉しぐれ』 藤沢周平／著 『藤沢周平全集 第20巻』 文芸春秋 1992
			『この生命ある限り』 大石邦子／著 講談社 1968
			『北の国から』 倉本聡／作 理論社 1981 ほかにシリーズあり
			『流星ワゴン』 重松清／著 講談社 2002
		「卒業ホームラン」 重松清	『日曜日の夕刊』 毎日新聞社 1999